

CASBEE-新築(簡易版)		重点項目:		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
(仮称)日産自動車株式会社 本社屋 スコアシート(公表用)		G:地球温暖化対策、H:ヒートアイランド対策、L:長寿命化、T:まちなみ・景観		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
配慮項目		G	H	L	T			
Q 建築物の環境品質・性能								4.2
Q-1 室内環境								4.4
1 音環境						4.1	0.15	4.1
1.1 騒音								
1	暗騒音レベル					3.0	-	3.0
2	設備騒音対策							
1.2 遮音						4.2	0.70	
1	開口部遮音性能					5.0	0.60	3.0
2	界壁遮音性能					3.0	0.40	3.0
3	界床遮音性能(軽量衝撃源)					4.0	-	3.0
4	界床遮音性能(重量衝撃源)					3.0	-	3.0
1.3 吸音						4.0	0.30	3.0
2 温熱環境		G				4.0	0.35	4.0
2.1 室温制御		G				3.7	0.50	
1	室温設定					3.0	0.30	3.0
2	負荷変動・追従制御性					3.0	-	
3	外皮性能	G				4.0	0.20	3.0
4	ゾーン別制御性					4.0	0.50	
5	温度・湿度制御					3.0	-	3.0
6	個別制御							3.0
7	時間外空調					3.0	-	
8	監視システム					3.0	-	
2.2 湿度制御						3.0	0.20	3.0
2.3 空調方式						5.0	0.30	3.0
3 光・視環境		G				4.9	0.25	4.9
3.1 昼光利用		G				5.0	0.30	
1	昼光率					5.0	0.60	3.0
2	方位別開口							3.0
3	昼光利用設備	G				5.0	0.40	3.0
3.2 グレア対策		G				5.0	0.30	
1	照明器具のグレア					3.0	-	3.0
2	昼光制御	G				5.0	1.00	3.0
3.3 照度						4.0	0.15	
1	設計照度					4.0	1.00	3.0
2	照度均斉度					3.0	-	3.0
3.4 照明制御						5.0	0.25	3.0
4 空気質環境						4.8	0.25	4.8
4.1 発生源対策						5.0	0.50	
1	化学汚染物質					5.0	1.00	3.0
2	鉱物繊維対策					3.0	-	3.0
3	ダニ・カビ等					3.0	-	3.0
4	レジオネラ対策					3.0	-	3.0
4.2 換気						4.3	0.30	
1	換気量					4.0	0.33	3.0
2	自然換気性能					4.0	0.33	3.0
3	取り入れ外気への配慮					5.0	0.33	3.0
4	給気・排気ダクト計画					3.0	-	3.0
4.3 運用管理						5.0	0.20	
1	CO ₂ の監視					5.0	0.50	
2	喫煙の制御					5.0	0.50	

CASBEE-新築(簡易版)									
(仮称)日産自動車株式会社 本社屋									
スコアシート(公表用)		重点項目: G:地球温暖化対策, H:ヒートアイランド対策, L:長寿命化, T:まちなみ・景観							
配慮項目	重点項目				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	G	H	L	T	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q-2 サービス性能						0.30			4.4
1 機能性					4.2	0.40		-	4.2
1.1 機能性・使いやすさ					3.7	0.60		-	
1 1 広さ・収納性					4.0	0.33	3.0	-	
1 2 情報設備への建築・設備的対応					4.0	0.33		-	
1 3 バリアフリー計画					3.0	0.33		-	
1.2 心理性・快適性					5.0	0.40		-	
1 1 広さ感・景観					5.0	0.33	3.0	-	
1 2 リフレッシュスペース					5.0	0.33	3.0	-	
1 3 内装計画					5.0	0.33	3.0	-	
2 耐用性・信頼性									4.4
2.1 耐震・免震									
2.1 1 耐震性					L	4.6	0.48	-	
2.1 2 免震・制振性能					L	3.0	0.20	-	
2.2 部品・部材の耐用年数					L	4.2	0.33	-	
2.2 1 外壁仕上げ材の補修必要間隔					L	5.0	0.29	-	
2.2 2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					L	3.0	0.12	-	
2.2 3 配管・配線材の更新必要間隔					L	4.0	0.29	-	
2.2 4 主要設備機器の更新必要間隔					L	4.0	0.29	-	
2.3 信頼性						4.4	0.19	-	
2.3 1 空調・換気設備						4.0	0.20	-	
2.3 2 給排水・衛生設備						5.0	0.20	-	
2.3 3 電気設備						5.0	0.20	-	
2.3 4 機械・配管支持方法						4.0	0.20	-	
2.3 5 通信・情報設備						4.0	0.20	-	
3 対応性・更新性									4.6
3.1 空間のゆとり					L	4.6	0.29	-	
3.1 1 階高のゆとり					L	4.6	0.31	-	
3.1 2 空間の形状・自由さ					L	5.0	0.60	3.0	-
3.2 荷重のゆとり					L	4.0	0.40	3.0	-
3.2 荷重のゆとり					L	5.0	0.31	3.0	-
3.3 設備の更新性					L	4.2	0.38	-	
3.3 1 空調配管の更新性					L	4.0	0.17	-	
3.3 2 給排水管の更新性					L	5.0	0.17	-	
3.3 3 電気配線の更新性					L	5.0	0.11	-	
3.3 4 通信配線の更新性					L	5.0	0.11	-	
3.3 5 設備機器の更新性					L	3.0	0.22	-	
3.3 6 バックアップスペース					L	4.0	0.22	-	
Q-3 室外環境(敷地内)							0.31		3.7
1 生物環境の保全と創出	G	H		T	2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮				T	5.0	0.40		-	5.0
3 地域性・アメニティへの配慮						3.5	0.30	-	3.5
3.1 地域性への配慮、快適性の向上						4.0	0.50	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		H			3.0	0.50		-	

CASBEE-新築(簡易版)									
(仮称)日産自動車株式会社 本社屋 スコアシート(公表用)		重点項目: G:地球温暖化対策、H:ヒートアイランド対策、L:長寿命化、T:まちなみ・景観							
配慮項目	重点項目				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	G	H	L	T	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
LR 建築物の環境負荷低減性									4.5
LR-1 エネルギー						0.40			4.5
1 建物の熱負荷抑制	G				5.0	0.26		-	
2 自然エネルギー利用	G				4.0	0.21		-	4.0
2.1 自然エネルギーの直接利用	G				5.0	0.50		-	
2.2 自然エネルギーの変換利用	G				3.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化	G				4.1	0.32		-	4.1
4 効率的運用	G				5.0	0.21		-	5.0
4.1 モニタリング	G				5.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制	G				5.0	0.50		-	
LR-2 資源・マテリアル						0.30			4.3
1 水資源保護	G				4.0	0.15		-	4.0
1.1 節水	G				4.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用	G				4.0	0.60		-	
1 雨水利用システム	G				4.0	0.67		-	
2 雑排水利用システム	G				4.0	0.33		-	
2 低環境負荷材	G				4.4	0.85		-	4.4
2.1 資源の再利用効率	G				5.0	0.35		-	
1 躯体材料の再利用効率	G				5.0	0.67		-	
2 非構造材料の再利用効率	G				5.0	0.33		-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材	G				5.0	0.04		-	
2.3 健康被害のおそれが少ない材料					5.0	0.08		-	
2.4 既存建築躯体などの再利用	G				3.0	0.18		-	
2.5 部材の再利用可能性	G				5.0	0.18		-	
2.6 フロン・ハロンの回避	G				3.3	0.18		-	
1 消火剤	G				4.0	0.33		-	
2 断熱材	G				3.0	0.33		-	
3 冷媒	G				3.0	0.33		-	
LR-3 敷地外環境						0.30			4.7
1 大気汚染防止					5.0	0.15		-	5.0
2 騒音・振動・悪臭の防止					5.0	0.15		-	5.0
2.1 騒音・振動					5.0	0.50		-	
2.2 悪臭					5.0	0.50		-	
3 風害、日照障害の抑制					4.0	0.15		-	4.0
4 光害の抑制					5.0	0.10		-	5.0
5 温熱環境悪化の改善	G	H			5.0	0.30		-	5.0
6 地域インフラへの負荷抑制					4.0	0.15		-	4.0